

## ★ 完成間近 期待膨らむ

上り浜橋工事現場見学会

国道 389 号上り浜地区の橋梁工事見学会が 7 月 11 日、同工事現場であり、汐見、田尻小学校の児童 40 人が参加しました。

両小の間に建設中のこの橋梁は、急カーブの解消のために拡幅改良される 450 ㍍のうち 160 ㍍、総工費は 7 億 3000 万円です。年内に工事が完了して開通する予定で、両小の児童たちが「上り浜橋」と名付けました。

見学会では、県や請負業者から鉄筋の太さやコンクリートの種類などの説明を受け、児童たちから「重さはどれくらいまで耐えられるのか」「高さはどれくらいですか」などの質問が飛んでいました。

汐見小 6 年の尾崎智樹君は「早く通ってみたい。完成が楽しみです」と期待を膨らませていました。



↑ 両校揃って記念撮影。完成が待ち遠しい

↓ 水まきなどの管理も子どもたちで行う



## ★ 皆 子どもたちが花の苗を植栽 で協力して咲かせたい

7 月 15 日、川床コミュニティセンター運動場横の道路沿いに、子どもたちが花の苗を植栽しました。

植栽したのは、日ごろ同運動場を活用している川床小ソフトボール少年団と川床・鷹巣・平尾の子どもたちで構成する長島 FC のメンバー 21 人。マリーゴールドや千日紅、日日草、松葉牡丹などを約 100 ㍍の区間に手植えました。

同少年団でピッチャーをしている吉田光輝君は「花植えはあまりしたことがない。みんなで協力して育てていくので、きれいに咲いてほしいです」と話していました。

## ★ 東泉望の入浴者 100 万人 す玉割って達成祝う

7 月 20 日、温泉センター東泉望が入浴者 100 万人を達成し、館内で記念セレモニーがありました。

見事 100 万人目の入浴者となったのは、町内在住の小嵯サツコさん＝平尾中南＝。いつもと違う出迎えを受け、職員から 100 万人目と知らされた小嵯さんは「ビックリしました」と驚きを隠せませんでした。その後、館内で家族と一緒にくす玉を割り、川添健町長から感謝状や花束が贈呈され、100 万人達成を祝いました。



↑ 100 万人目となられた小嵯さん（左から 2 番目）ら